## 2 関数

放物線と直線3 16

月

⊟ (

)

ラ・サール高校 (R4年)

お茶の水女子大附属高校 (R4年)

図のように2直線l,mは点Aで垂直に交わり,lは放物線: $y=3x^2$ と点B,Cで交わっている。直線l B の方程式はy = ax + 6,直線mの方程式はy = 2x + 6b,点Aのx座標は5である。

aを定数とし, $a \neq 0$ とする。放物線① $y = ax^2$ と直線② $y = a^2x + ax^2$ 3aは2点A,Bで交わり,点Aのx座標は-1である。

(1) 交点A,Bの座標をそれぞれ求めなさい。

(1) 定数a,bの値

(2) 点Oを原点とするとき、△OABの面積と△OBCの面積が等し くなるような放物線①上の点Cの座標を求めなさい。ただし,点C のx座標は,点Bのx座標より大きいものとする。

(2) 2点B,Cの座標

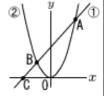
早稲田大高等学院 (R5年) \*\*\* 5

日本大第三高校 (R5年)

aを正の定数とする。放物線 $y=x^2$ と直線y=ax+2aとの交点 をC,Dとする。ただし,点Aのx座標は-1であり,点Cのx座標は点 Dのx座標よりも小さい。また,直線y = ax + 2aとx軸との交点をE とする。

を A,Bとし,放物線 $y=x^2$ と直線 $y=(3\sqrt{2}-4)x+6\sqrt{2}-8$ との交点

右の図のように,直線①のグラフと放物線② のグラフが2点A,Bで交わっている。さらに,① はx軸と点Cで交わっている。A(4,8),C(-4,0),点Bのx座標を-2とする。ただし,座標の 1目盛りを1cmとする。 (1) 点Bの座標を求めなさい,



- (1) aの値を求めよ。
- (2) EA/EB の値を求めよ。
- (3) 点Cのx座標を求めよ。

求めよ。

(4) 4点A,B,C,Dを頂点とする四角形の面積を求めよ。

(2) 点Bと原点Oについて対称な点をDとするとき,△ADBの面積 を求めなさい。

(R6年)

(3) 点Bから直線ADに引いた垂線の長さを求めなさい。

3 愛光高校 (R6年) \*\*\*

右の図のように放物線 $y=x^2$ と直線y=x+6があ り、その交点をx座標が小さい順にA,Bとする。

(1) 点 A, Bの座標を求めよ。答のみでよい。



6

図のように,関数 $_{u}=x^{2}$ のグラフと直線 $_{l}$ の交点  $^{m}$ をA,B,関数 $y=x^2$ のグラフと直線mの交点を C,D,直線l,mの交点をE(0,2)とする。AE:EB= 1:3のとき,

中央大附属高校



\*\*\*

- (2) 直線y=x+6に関して点C(3,a)と対称な点Dが放物線上にあ るとき,aの値と点Dの座標を求めよ。ただし,a≠9とする。
- (3) 点 Dを通り,四角形 A C B Dの面積を 2 等分する直線の式を

(1) 直線Iの式を求めなさい。

- (2)△AECと△DEBの面積比が2:1のとき,
- (ア) 点Dのx座標を求めなさい。
- (イ) 直線mの式を求めなさい。